

ありがとう

50th

名神全線開通50周年

名神高速道路と経済効果

名神高速道路の概要

- 区 間：小牧IC（愛知県小牧市）～西宮IC（兵庫県西宮市）
- 延 長：約190km
- 事業経緯：
 - 昭和38年（1963年）7月 粟東IC～尼崎IC 開通（日本初の高速道路開通）
 - 昭和39年（1964年）4月 関ヶ原IC～粟東IC 開通
 - 9月 一宮IC～関ヶ原IC 開通
 - 尼崎IC～西宮IC 開通
 - 昭和40年（1965年）7月 小牧IC～一宮IC 開通（名神高速道路全線開通）



名神高速道路を利用することで移動時間が短縮、経済効果は約5,000億円！

<時間短縮効果>



※費用便益分析マニュアル（H20.11国土交通省）を基に算出したNEXCO中日本による試算結果

<道路の昔と現在>

昔

今



※1957年

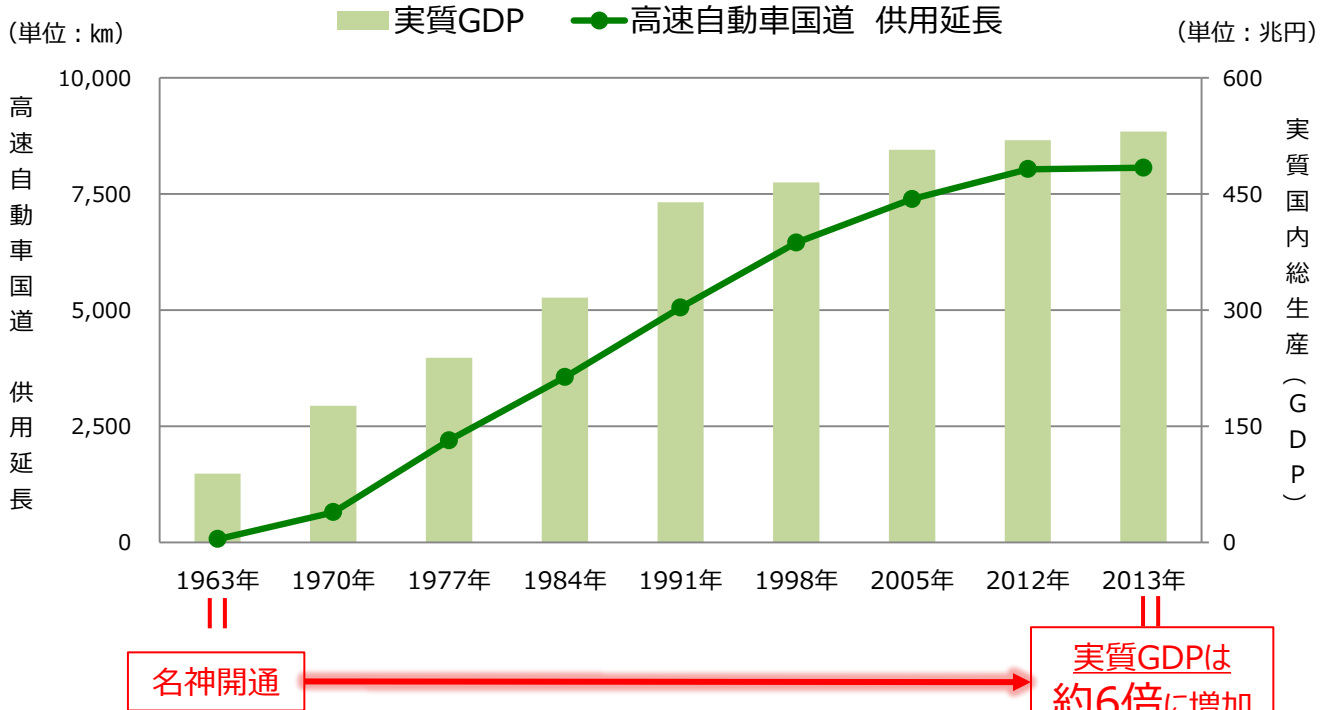


※2005年

高速道路の役割

名神から始まった高速道路の整備と日本経済の成長

＜高速自動車国道の供用延長と我が国の国内総生産（実質GDP）の推移＞

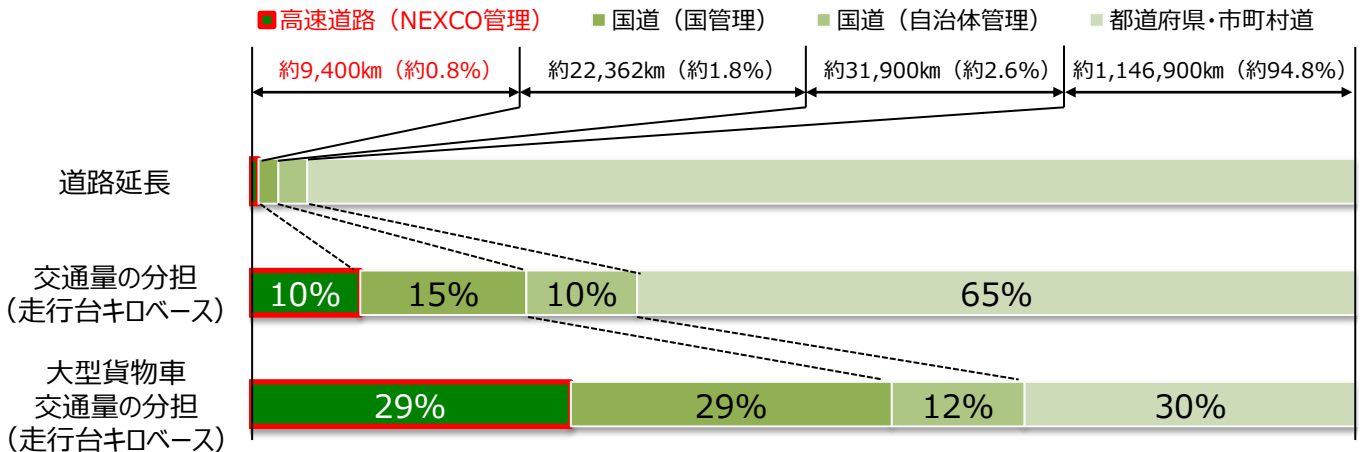


出典：国民経済計算確報（内閣府）、「高速道路便覧」（2014）
※GDPは公表値に基づき、異なるSNA体系基準（H17,H12,H2）及び基準年次のデータについて、接続年の変化率を維持するように国内総生産を算出。

貨物輸送を支える高速道路

- 高速道路は道路全体延長の約1%であるが、全国の交通量の10%が高速道路を利用している
- 大型貨物車にとっては高速道路が全体の約3割を受け持っている

＜道路延長と交通量の分担率＞



※出典：国土交通省「第5回国道（国管理）の維持管理等に関する検討会」

名神高速道路のインターチェンジ周辺では、産業が発展

- 愛知県内の小牧IC周辺は、物流会社など多くの企業が進出
- 利用する事業者が多いインターチェンジの順位でも、他の名神高速道路のインターチェンジとともに上位に位置しています
- また、インターチェンジのある小牧市では製造品出荷額が約30倍に増加しているなど、高速道路が産業振興の支援に貢献していることがわかります

<小牧インターチェンジ周辺の変遷>

昔



インターチェンジ周辺に
企業が進出

今



※1965年

※2005年

<高速道路インターチェンジの利用事業所数ベスト5>

出荷			入荷		
順位	IC名	高速道路名	順位	IC名	高速道路名
1	厚木	東名高速道路	1	厚木	東名高速道路
2	小牧	名神高速道路	2	小牧	名神高速道路
3	京都南	名神高速道路	3	京都南	名神高速道路
4	吹田	名神高速道路	4	福岡	九州自動車道
5	福岡	九州自動車道	5	浜松	東名高速道路

出典：物流センサ報告書（2012）

<小牧市の製造品出荷額>



※工業統計調査（1963～2012）の製造品出荷額（名目値）を企業物価指数（2010年基準、日銀出典）により実質換算したものを。

もっと安全で安心・快適な高速道路空間を!

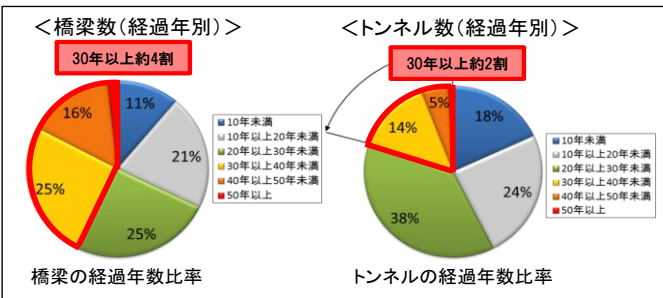
新東名・新名神高速道路の整備を着実に進めています

- 新東名・新名神が整備されることにより、ダブルネットワークが形成され、地震や台風などの自然災害時や事故発生時における道路交通の信頼性が向上します
- また、三大都市圏の連携強化や東名・名神の抜本的サービス改善も期待できます

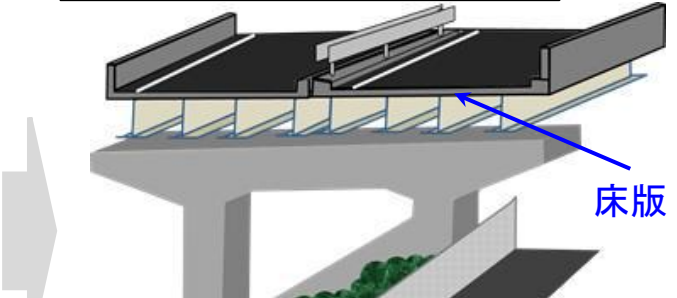


高速道路の老朽化対策に着手します

- 高速道路の構造物は、橋で約4割、トンネルで約2割が30年以上使われ続けています
- 経過年数や交通量の増加により、橋やトンネルの劣化や変状が顕在化しています
- 老朽化に歯止めをかけるため、大規模な更新工事などに着手していきます



大規模な更新工事等の一例 コンクリート床版の取り替え工事



- ① 通行規制
- ② 床版撤去
- ③ 床版架設